国民生活センター主催　行政職員及び消費生活相談員・啓発員等向け　消費者教育講師養成講座

特別支援学校等に通う知的障害（軽度）のある生徒を中心とした若年者及びその支援者への講座実施に向けて　①

於：国民生活センターin相模原

2023年10月6日　国民生活センターの講師養成講座をCサポで担当させていただきました。今年度は30名の参加で、大変盛況でした。

午前の部 9：30～11：30 【江國講師の講座】

◆知的障害のある生徒さんやご家族等支援者に講座をお届けする際には、課題や生活状況にフィットし、リアリティのある内容の組み立てが必要です。

◆そこで前半は、外部講師が、初めての出会いの可能性の高い生徒さん等への講座のカギを握る事前の情報収集の方法と内容をお伝えしました。

◆つづいて、1回完結の可能性の高い講座を、生徒さんが集中し、理解でき、記憶に残り、必要な時に思い出せる講座にするためのコツや配慮事項をお伝えしました。

◆後半は、生徒さん向けの模擬授業を実演。午後の授業案作成に向けて、具体的なイメージを持って頂きました。

受講者の感想

・資料、講義ともに大変分かりやすく楽しく受講できた。・教材、接し方など今後の講座に役立つ内容だった。・具体的な講座の流れ、作りがよくわかった。・講座をする上での留意点・配慮点等が具体的に示され、すぐに使える内容だった。・講座の実演が、大変参考になった。

国民生活センター主催相談員・行政職員向け　消費者教育に携わる講師養成講座

特別支援学校等に通う知的障害（軽度）のある生徒を中心とした若年者及びその支援者への講座実施に向けて　②

於：国民生活センターin相模原

11：40～15：30【窪田講師による進行】

＜テーマ＞
知的障害（軽度）のある生徒やその支援者向け　消費者教育講座案を考えよう！

短い時間の中、プランニングシートを作成し、グループワーク、発表と限られた時間で盛りだくさんのことを実施しました。
知的障害者向けの講座作成のコツを学ぶことができました。

作成する授業（当事者向け）

依頼先：淵野辺特別支援学校高等部

人数：20名（軽度な知的障がいのある生徒）

時　間：50分間（授業の時間を使い、教室で行う）

希望の内容：

A. 生徒が消費者トラブルにあわないように、トラブル事例の紹介を含めて話をしてほしい。

B. お金の使い方（限られたお金の中で自分でやりくりする、電子マネーやクレジットカードなどの見えないお金の特徴や使い方など）について話をして欲しい。

受講者の感想

・プランニングシート作成を踏まえてのグループ内での意見交換がとても参考になった。
・実際に講座案を作ってみて検証できたこと、また他の人のものも見ることができて学びとなった。